

第 39 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

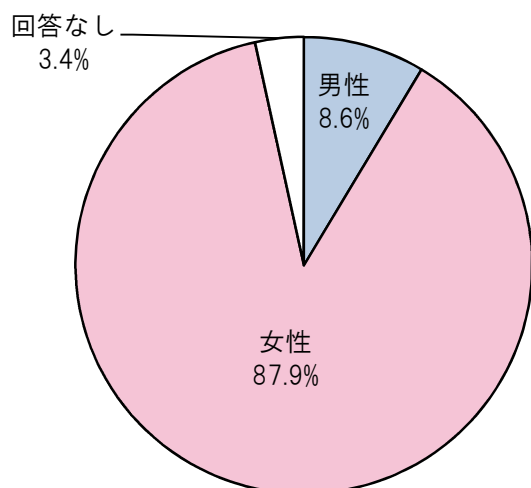
* H26.4.19（土） 実施

会場： 福岡国際会議場

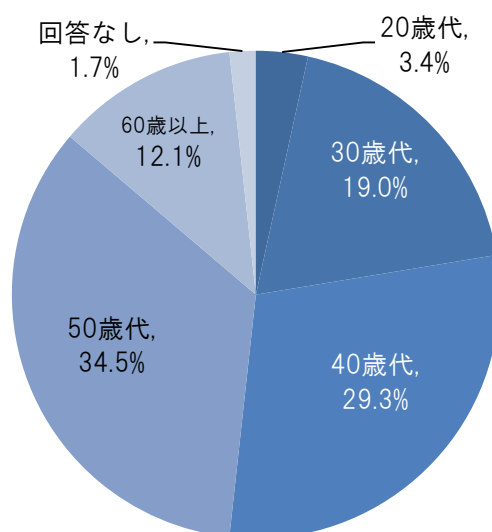
講習会参加者 67 名／アンケート回答者 58 名（回答率 86.6%）

■ あなたご自身についてお伺いします

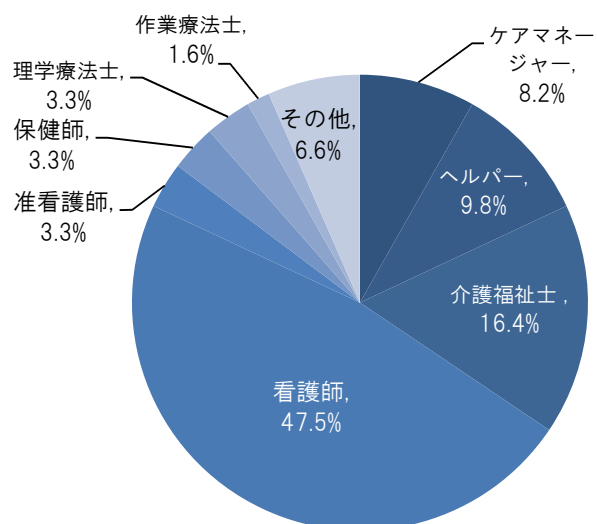
1】性別



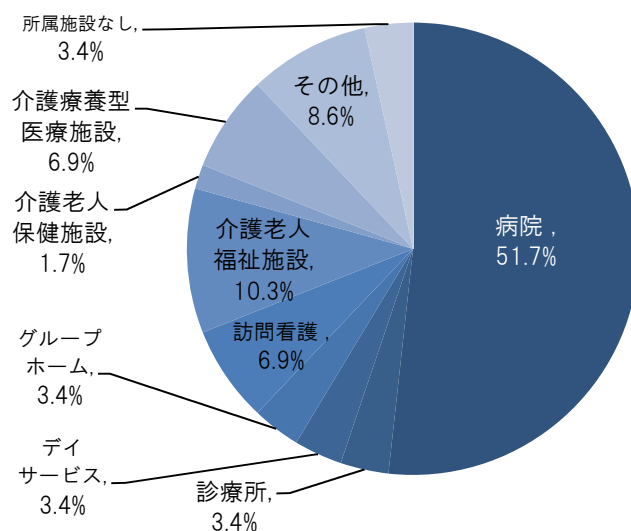
2】年齢



3】職種

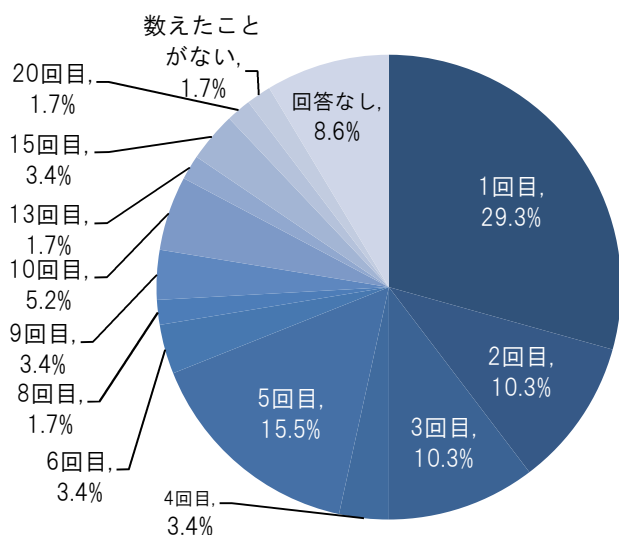


4】所属施設

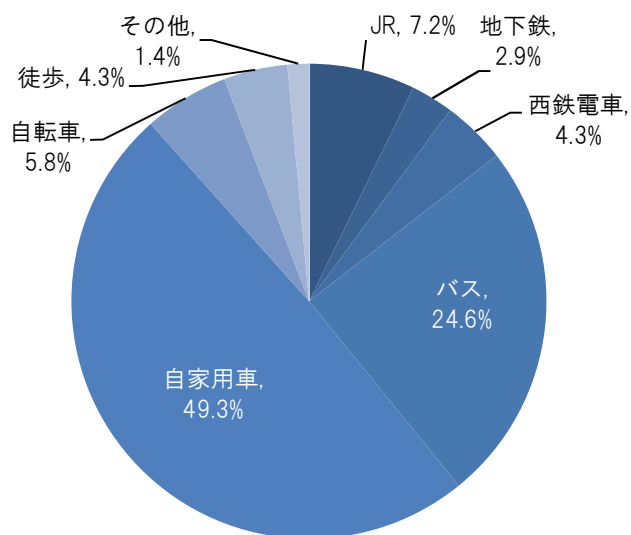


■ 高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

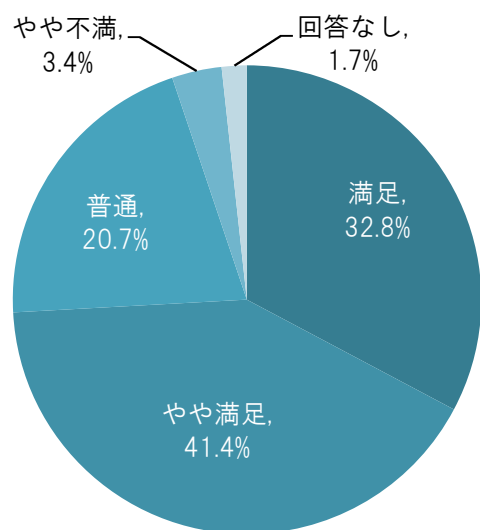
1】今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？



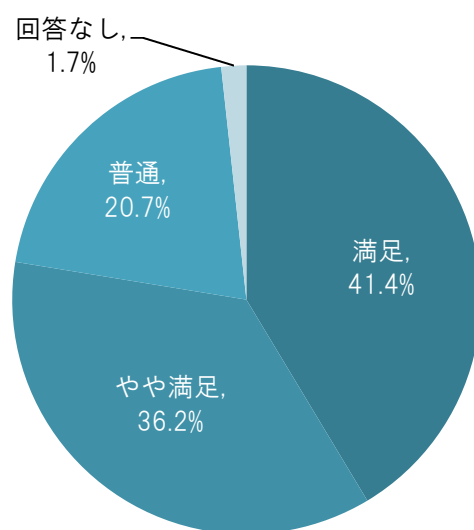
2】ご来場の際に利用された交通機関



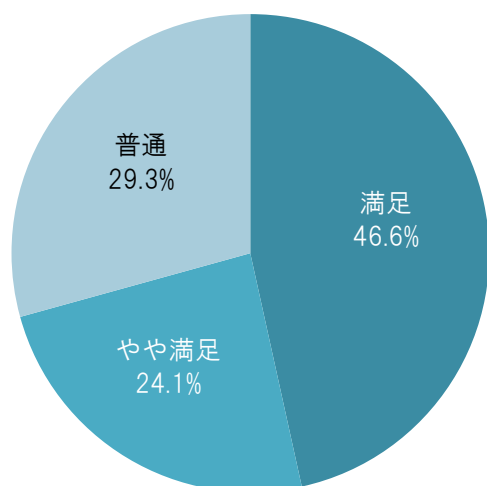
3-1】 本日の講習会の内容について
『アセスメントに基づいた
正しい排泄ケアのすすめ』



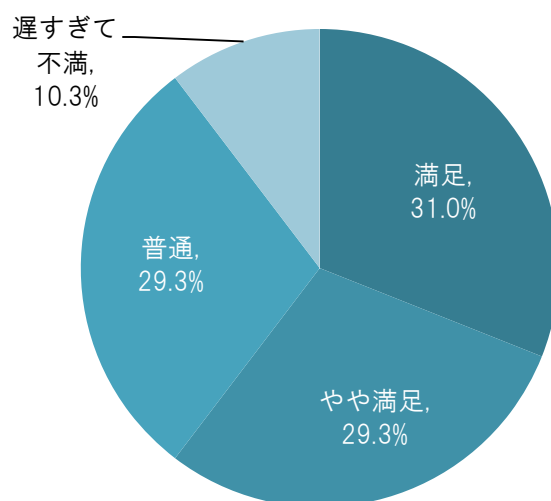
3-2】 本日の講習会の内容について
『高齢者下部尿路症状に向き合うために
～排尿記録と生活指導～』



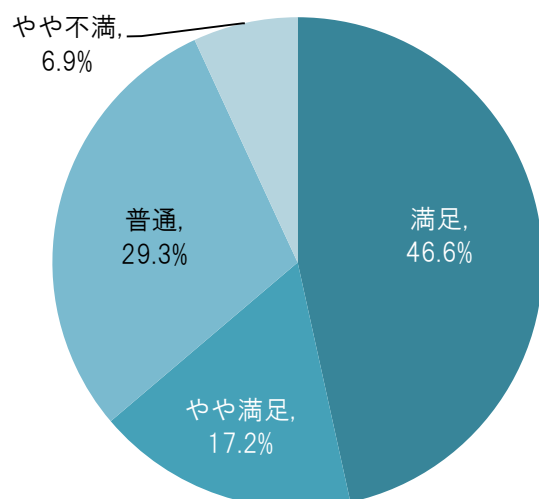
4】 本日の講演時間について



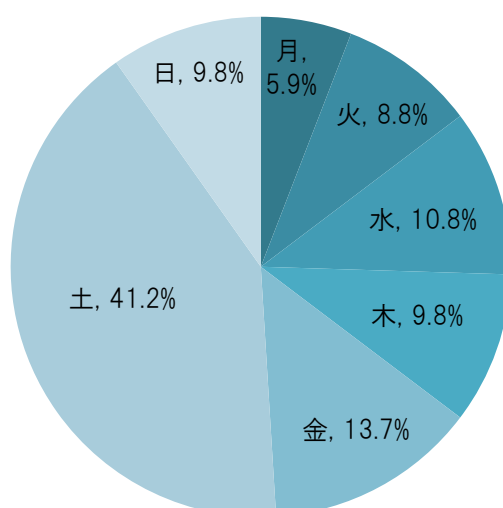
5】 本日の講習会開始時刻について



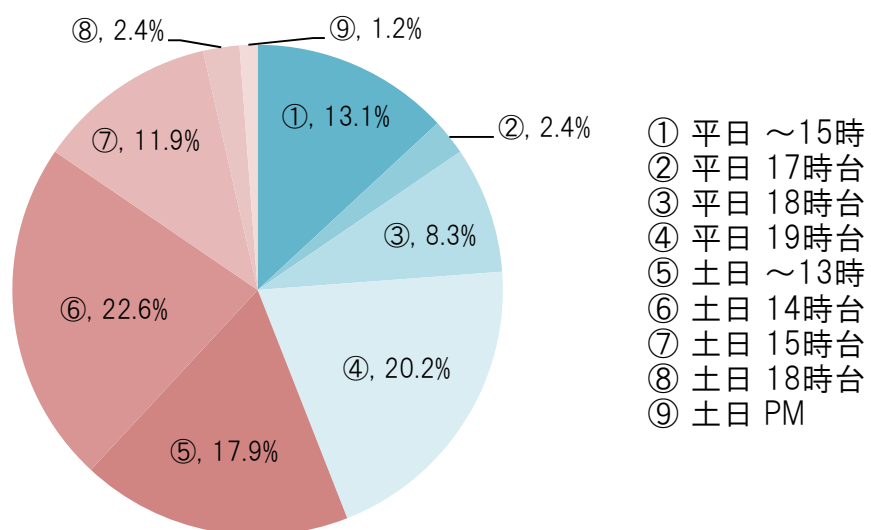
6】 本日の会場について



7】 参加しやすい曜日



8】参加しやすい時間帯 ※開始時間



9】 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

講習会の感想：

- ・ 最初の講演は、アセスメントの考え方が知りたかった。
- ・ 排尿、残尿測定の必要性を感じました。

講習会で取り上げてほしいテーマ：

- ・ 認知度のレベルダウンがとても早く、放便・放尿等で下部の件では毎月、いやその都度話し合って対策を打ち出していますが、水分を取りたがらない人、失便・失尿に対し数多くの認知の方の対応を聞かせてくださればありがたいです。
- ・ 認知症のある方の排尿障害の改善方法
- ・ 認知症の方の排泄ケア（前に参加できませんでした。またお願いします。）
- ・ 排便コントロールの難しい患者様の対応（寝たきり状態）
- ・ 排尿記録について・排泄と病気（DM、脳血管疾患）の関係
- ・ 老健、特養での高齢者排泄トラブル改善法
- ・ 過活動膀胱、切迫性尿失禁の違い
- ・ 精神科入院中の高齢者の排泄について
- ・ 高齢者の拘縮について
- ・ 最新の手術法、治療法等。医療器具紹介等。
- ・ 自己導尿、骨盤底筋体操

その他：

- ・ 会場が寒かったです（3名）
- ・ 帰りの交通機関がないのが問題で困ります（天神までタクシーを要す）